



たいじゅ もり  
大樹の森

5月号



<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/fudomaru/>

## “かお”の見える関係

校長 島田 靖之

5月になり、「立夏の候」とはいいですが、夏のような暑さが感じられ、休み時間終了には汗いっぱいにかいた子どもたちが、元気に校舎に戻ってきます。夏に向けて、たくさん運動しています。

さて、先月行われた「保護者交流会」に、ご多用の中、ご参会いただきありがとうございます。本校では、「懇談会」という名称ではなく、「保護者交流会」としています。保護者同士がつながる一つとして位置付けています。ご参加いただいた保護者同士、少しでも顔見知りになり、距離を近づけることができたら幸いです。

保護者交流会で、お話をさせていただきましたが少し記載させていただきます。子どもたちは学年が一つ上がり、とてもやる気をもって日々の学習や生活に臨んでいます。一年間やる気をもって過ごしてもらいたいです。学校は、集団で生活する小さな社会です。学校

生活では、いいこともあれば、うまくいかないこともあります。仲良く過ごせるときもあれば、けんかをしてしまうことがあります。うまくいく方法を見つけたり、危険なことを回避する方法を学んだりする場所です。上り坂や滑り台、ときには越えなければいけない壁もあります。学校としては、越え方を一緒に見つけたり、教えたりしていきます。保護者の皆様も、ぜひ、子どもたちが困っているときは、一緒に乗り越える方法を考えていただければと思います。また、ネットトラブルや放課後遊びでのトラブルなど、学校の対応だけでは限界があります。保護者の皆様にご協力をいただくことが多々あると思いますが、よろしく願いいたします。

5月は、地域訪問や希望性で個人面談があります。学校、地域、保護者、子ども、お互いに顔が見える関係ができればと思います。